

学内応募締切日を過ぎたが,募集団体への応募可能期間内のもの

応募締切日を過ぎたもの

締切 1 か月ほど前のものは
赤字表記

2026年

募集団体名	募集分野	助成金額	助成対象研究期間	学内応募締切 【図書館課】	募集団体応募締切	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	2026年10月以降	
「これから応募できる研究助成等」 UMIN(大学病院医療情報ネットワークセンター)								応募期間 採択通知 助成期間											
看護職者向け「助成金等」日本看護協会																			
愛知県看護協会	愛知県看護協会は看護の質の向上と、臨床における質の高い看護職者を育成するため	1件につき20万円以内	2026年4月～3月末日までの1年間	-	2025年12月1日(月) ～2026年1月14日(水) 必着			1/14(水)			★	2027年3月31日まで							
科学技術振興機構(JST)	「羽ばたく女性研究者賞（マリア・スクウォドフスカ＝キュリー賞）」 国際的に活躍が期待される日本の若手女性研究者を表彰	最優秀賞 賞金100万円と副賞ポーランド研究機関への渡航・滞在費(約2週間程度)/1名 奨励賞 賞金50万円/2名	-	-	2025年12月10日(水) 日本時間正午まで		12/10(水)				★								
国立情報学研究所	(1)戦略研究公募型 (2)研究企画会合公募型 (3)自由提案公募型	(1)年間上限120万円 ただし国際共同研究は140万円 (2)年間上限80万円 (3)年間上限80万円 ただし国際共同研究は100万円	2026年4月1日から2027年3月31日	-	2025年12月3日(水) 正午		12/3(水)				★	2027年3月31日まで							
生理学研究所	(1)一般共同研究 (2)計画共同研究(生理学研究所) (3)計画共同研究(動物資源共同利用研究センター) (4)研究会 (5)国際研究集会(NIPS International Workshop) (6)生体機能イメージング共同利用実験	・旅費 ・研究費 (いずれも予算の範囲内とする)	2026年4月1日～2027年3月31日	-	2025年11月28日(金) 17:00		11/28 (金)				★	2026年4月1日～2027年3月31日							
長寿科学振興財団	①高齢者向けAIリテラシーの向上 ②世代間学習の促進	①総額1億4,000万円/2年間 ②総額1億円/2年間	2026年1月(契約締結後)～2027年12月未まで	-	2025年11月24日 (月・祝)24時まで		11/24(月)		★	2026年12月31日まで1年ごとの契約									
パブリックヘルスリサーチセンター	(1)ストレス科学分野 (2)生命医科学分野	(1)1件につき50万円 (2)1件につき100万円	2026年4月から2027年3月まで	-	2025年11月13日(木) 24:00締切 ＊締切日必着		11/13 (木)				★	2027年3月31日まで							
平和中島財団	・国際学術共同研究助成 ・アジア地域重点学術研究助成	(国際)1件につき500万円以内 (アジア)1件につき150万円以内	2026年4月から2027年3月まで	-	2025年9月1日(月)～ 2025年10月31日(金) 消印有効		10/31 (金)			★	2027年3月まで								
博報堂教育財団	①「ことばの力」を育む研究 ②児童教育実践の質を向上させる研究	・1カ年助成：1件につき200万円を限度 ・2カ年助成：1件につき300万円を限度	2026年4月1日から1年間または2年間	-	2025年7月1日(火)～ 2025年10月27日(月)		10/27(月)			★	1年間(2027年3月31日) or 2年間(2028年3月31日)								
公益財団法人 日本科学協会	笹川科学研究助成 (1)学術研究部門 (2)実践研究部門	(1)1件あたり上限150万円 (2)1件あたり上限50万円	2026年4月1日から2027年2月10日まで	-	2025年9月16日(火)～ 2025年10月15日 (水)17:00まで		10/15 (水)				★	2027年2月10日まで							

		学内応募締切日を過ぎたが、募集団体への応募可能期間内のもの																		
		応募締切日を過ぎたもの																		
		締切 1 か月ほど前のものは 赤字表記																		
		2026年																		
募集分野	助成金額	助成対象研究期間	学内応募締切 【図書館課】	募集団体応募締切	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	2026年10月以降			
①一般研究助成 ②国際共同研究援助 ③特定テーマ研究助成 ④50周年特別研究助成 ⑤研究者海外派遣(短期、長期) ⑥外国人研究者招へい・受入れ(短期、長期) ⑦国際研究会	①最大500万円/件(継続助成(2年目)を含む) ②最大1,000万円/件(継続助成(2年目)を含む) ③最大2,000万円/件(継続助成(2年目)を含む) ④4, 000万円を上限/件 ⑤渡航費(往復)及び以下の滞在費等 ⑤-1.短期派遣滞在費 i .上級研究者(2万円/日) ii .中堅研究者(1.5万円/日) ⑤-2.長期派遣滞在費 中堅研究者(1.5万円/日) ⑥-1.短期招へい滞在費 上級研究者(1.7万円/日) ⑥-2.長期受入れ滞在費 i .中堅研究者(1万円/日) ii .若手研究者(20万円/月) ⑦50万円/件	①原則1年(2026年4月1日～2027年3月31日)または2年 ②原則1年(2026年4月1日～2027年3月31日)または2年 ③原則2年(研究成果の出版・セミナー開催等のため3年まで可) ④2年(最大4年まで可) ⑤-1.短期派遣は原則3ヵ月以内 ⑤-2.長期派遣は原則1年以内 ※2026年4月以降(来日は2026年度内)に行われるものを対象 ⑥-1.短期招へいは原則3ヵ月以内 ⑥-2.長期受入れは原則1年以内 ※2026年4月以降(来日は2026年度内)に行われるものを対象 ⑦2026年度中の開催	-	2025年7月1日(火)～ 10月15日(水) (電子申請完了)	①② ③⑤ ⑥⑦ 10/15 (水)					★										
					①②最長2028年3月末まで															
					③原則2028年3月まで															
					⑤-1、⑥-1短期 3ヵ月以内															
					⑤-2、⑥-2長期 2027年3月末まで															
					⑦2026年度中の開催															
					④2年(最長2030年3月末まで)															
1.技術開発/放送技術に関する研究・開発 2.人文社会/放送に関する人文・社会科学的な調査・研究、および文化的な事業	1件当たり申請限度額500万円 (総額7,000 万円を予定)	2026年4月から2027年3月までの1年間	-	2025年9月1日(月)～ 9月30日(火)	9/30 (火)				★		2027年3月末まで									
(1)健康の維持・増進に関する医学的・薬学的研究 (2)運動を主体とする健康増進に関する科学的研究	1件につき150万円 (総額9,750万円)	2026年4月1日から2027年3月31日まで ※募集要項に明記なし	-	2025年7月1日(火)～ 9月30日(火)	9/30 (火)			★			2027年3月末まで									
a. 指定課題:健康増進のための実装研究 b. 一般課題:健康増進に寄与する学術研究	a. 指定課題:1 件につき300万円 b. 一般課題:1 件につき100万円	2年間 * 受贈決定通知(2025年12月上旬)から 2028年1月20日(木)まで	-	2025年9月25日(木) 必着	9/25 (木)	★	2年間(2028年1月20日まで)													
東浦町大学連携創生事業費補助金 「第2期 東浦町まち・ひと・しごと創生 人口ビジョン・総合戦略」の推進に資する事業や活動	補助対象事業にかかる経費の3分の2 (1件30万円上限、一年度につき1回交付し3回を限度とする)	交付決定日から事業完了日又は、 2026年3月31日のいずれか早い日まで ※審査は書類提出され次第、速やかに行う	-	2025年11月28日(金) 午後5時 ※郵送の場合は必着	11/28 (金)	2026年3月末まで														
「脳一般」に関する研究 (1)共同研究者派遣 (2)グループ共同研究 (3)情報交換セミナー (4)トレーニングコース派遣	(1)交通費・日当・宿泊料 (自然科学研究機構で定める規程等によります。) (2)交通費・日当・宿泊料 (各年度120万円を上限) (3) ①日本で開催の場合：日本人講演者の国内旅費及び会議費 (昼食の弁当代は2,000円/人を上限) ※80万円を超える場合、事前連絡が必要 ②米国で開催の場合：日本人講演者の交通費・日当・宿泊料 (250万円程度を上限) (4)交通費・日当・宿泊料 (事業経費の範囲内に支給)	(1)2026年度のうち11ヶ月以内 (2)2026年度から2～3年間 (3)2026年6月～2027年2月の間に開催 (4)応募者が参加許可を受けたトレーニングコースの参加に必要なとなる渡航期間 (ただし、会計年度を超えない期間)	-	2025年9月18日(木) 必着	9/18 (木)			★			(1)2026年度のうち11ヶ月以内									
					(2)2-3年間(2026年4月～2029年3月)															
					(3)2026年6月 ～2027年2月															
					(4)トレーニングコースの参加に必要なとなる渡航期間															
1. 研究助成金 2. 研究奨励金	1. 1件500万円 2. 1件200万円	助成金交付(2026年1月～3月の間)から 2027年4月30日まで	-	2025年9月3日(水)	9/3(水)	★	2027年4月30日 まで													

